

ごくまれに  
現れます

# コッホ現象について



BCG 接種の針あとは、普通は接種後10日前後たたないと見えてきません。

しかし、ごくまれに接種後10日以内に接種部位が赤くなったり、膨れてきたり、膿んできたりといった反応を起こすことがあります。接種後から激しい変化が起こらないか、1日1回は接種部位を観察し、下の表を使って針あとの変化のあてはまるところに○をつけてください。

可能であれば、携帯電話やカメラで接種部位を毎日撮影し、前日との比較を矢印で記入してください。

| 接種後日数     | 針あとの変化    |      | 前日との比較                       |
|-----------|-----------|------|------------------------------|
|           | 赤いポツポツがある | 膿がある | 強くなった ↑<br>変化なし →<br>弱くなった ↓ |
| 0日目 接種日当日 |           |      |                              |
| 1日目       |           |      |                              |
| 2日目       |           |      |                              |
| 3日目       |           |      |                              |
| 4日目       |           |      |                              |
| 5日目       |           |      |                              |
| 6日目       |           |      |                              |
| 7日目       |           |      |                              |
| 8日目       |           |      |                              |
| 9日目       |           |      |                              |
| 10日目      |           |      |                              |

針あとのポツポツだけなら様子を見てください。  
針あとも膿んできれば、すぐに接種した医療機関にご連絡ください。



膿があるの  に○がついた場合は、接種した医療機関にご連絡ください。

土日の場合は、慌てて受診しなくても大丈夫です。週明けにご連絡してください。

医療機関と保健所が連絡をとりあい、対応いたします。

詳しいコッホ現象についてはHP をご参照ください。

